

教育
広報

あきる野の教育

2023 (令和5)年3月15日 編集・発行 あきる野市教育委員会 〒197-0814 あきる野市二宮350 ☎042(558)1111(代)

教育の
情報化



学び
が変わる



前田小学校 研究発表 ICTの活用を通して すすんで学び合う児童の育成

あきる野市教育委員会では、あきる野市教育基本計画(第3次計画)に基づき、児童・生徒の情報活用能力(情報モラルを含む)を育成するため、ICTなどを活用した学習活動の充実を図っています。

令和4年11月2日(水)には、あきる野市立前田小学校が「ICTの活用を通してすすんで学び合う児童の育成」をテーマに、2年間取り組んできた成果を発表しました。

ソフトを使った学習

2年生の生活科では、写真や文字を使っておもちゃの作り方を説明する学習を行いました。簡単なソフトを使って、わかりやすい説明書を作成することができました。

また、3年生の理科では、太陽と影の関係について学習しました。教員が教室に定点カメラを設置し、影が動いていく動画を見ることで、児童の関心や意欲を高める教材を提示することができました。

外国語活動

4年生の外国語活動の授業では、タブレット端末を用いてネイティブの発音を一人一人が繰り返し聞くことで、日本語と外国語との音声の違い等に気づく

とともに、基本的な表現に慣れ親しむことができました。また、今年度から小学校5・6年生及び中学生については、学習者用デジタル教科書の活用が始まりました。児童・生徒に英語力を身に付けさせ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度を養っていきます。

プログラミング学習

5年生は、ドローンを活用したプログラミング学習を行いました。指定の場所に着陸させるなど、提示されたミッションを実行させるために、タブレット

端末を使ってプログラムを組み込み、実際にドローンを飛ばしました。プログラムを組む中で課題を解決するために、友達と意見を出し合い、協力しあつて、ドローンを空中で一回転させることに挑戦するグループもありました。

互いに学び合う学習

6年生の社会科の授業では、江戸時代について調べました。政治を安定させるために一番影響が大きかったことについて、一人一人が調べたことや考えたことをタブレット端末のソフトを使って共有し、意見交換を行いました。人前で自分の考えを

タブレット端末を通して表現し、友達に伝えることができたことや、また、様々な考えを聞くことにより、友達との間で理解を深めることもできました。このような経験は、今後、児童にとつて、世界中の人と自分の意見や考えの共有が容易にできるなど多様な考え方につながっていくことが期待されます。

あきる野市の今後

2年間の成果として、令和4年度の前田小学校の全国学力学習状況調査(6年生対象)では、「学習の中でPCやタブレットなどのICT機器を使うのは、勉強に役立つと思いますか。」の質問に肯定的な回答が100%でした。

今後の課題としては、前田小学校の取組を市内小中学校に広げ、児童・生徒に、学習の中でPCやタブレットなどのICT機器の有用性を感じさせていくことです。

また、教員は、児童・生徒の実態に応じて、活用方法を工夫することや、どの場面でのために使うのか目的をはっきりさせて、児童・生徒にどのような力をつけるのかを明確にして活用していくことが大切になっていきます。

この成果と課題をあきる野市立小中学校で活かし、児童・生徒に情報活用能力や確かな学力を育成してまいります。